



## プレーヤーの評価、ユニファイドスポーツ・チームの構成、および最適なユニファイドスポーツ・モデルの決定

### 初めに

スペシャルオリンピックス・ユニファイドスポーツ®においては、アスリートとパートナーが自分たちに適したプログラム、そして最も適切なモデルを見つけることが重要である。プレーヤーをユニファイドスポーツ・チームに配置する前にやらなければならない大切なことは、基本的技能をテストし、試合中のプレーを評価するというスクリーニングの手続きをすべてのプレーヤーに対し行うことである。そこから得られる結果により、アスリートとパートナーが特定のユニファイドスポーツ・プログラムについて適切で適度に調和していることを確認できる。さらに、コーチにとっては各プレーヤーが発揮できる役割についてあらかじめ判断することが可能になる。

プログラムによっては、ユニファイドスポーツ・チームの現在のプレーヤーおよびプレーヤー候補者の全員に対して、次のような評価テストやプレーヤー評価を義務付けるよう求めることもできる。ただし、プログラムでユニファイドスポーツ・プレーヤーデベロップメントあるいはユニファイドスポーツ・レクリエーションを選択肢として活用すると決めた場合には、略式の評価でもよい。

### プレーヤーの評価—2つの構成要素

プレーヤーの評価は2つの要素で構成されている。競技固有の技能に関する客観的な評価テストおよび試合中のプレーに関する主観的な評価である。

試合中のパフォーマンスが唯一意味のある評価の条件といえるが、客観的な技能テストを追加活用することにより、次のような点でプロセスの改善に役立つ。

- 客観的テストは主観的評価の検証に役立つ。
- 従来のスペシャルオリンピックス（トラディショナル・チーム）からユニファイドスポーツへの移行を希望するスペシャルオリンピックス・アスリートにとって、客観的テストから測定可能な指標を得ることができる。
- また、客観的テストのデータが提供されることにより、ユニファイドスポーツの競技会に参加するチームの事前分類ができる。

### 推奨テスト方法

**ステップ1:** スペシャルオリンピックスの経験者やバスケットボール競技のスペシャリストなどから評価チームを構成する。

**ステップ2:** 全参加者に技能評価テスト（SAT）を実施する。これらのテストについては、スペシャルオリンピックス国際本部のウェブサイト（[www.specialolympics.org](http://www.specialolympics.org)）でスポーツルールおよびスポーツ技能評価テストのセクション（競技名）から入手できる。SATの実施については、上記の説明を熟読し矛盾なく従い行う。テストの実施前にやり方を実演し、全員に練習する機会を与える。最も正確な測定を可能にするため、参加者に最善を尽くしてテストを行うよう指示する。アスリートやパートナーが混乱した際には最初からやり直すことを許可する。

SATを通しすべての参加者の様子を観察すること。そうすれば、試合に関する知識、競技固有の技能、そしてコーチングへの反応力を判断することもできる。テスト終了後、各参加者のスコアをスコアシートに記入する。

**ステップ3:** SATのスコアを合計し、アスリートとパートナーを別々にランク付けする。

すべてのアスリートおよびパートナーのSAT終了後、スコアを足し各人の合計点を算出する。フリップチャートないしは大型の紙の上半分にスペシャルオリンピックス・アスリートの氏名をすべて書き出し、各人の合計技能スコアを記入する。下半分にはパートナー全員の氏名と各人の合計技能スコアを記入すること。

スペシャルオリンピックス・アスリートのグループの中で上位から下位までスコアのランク付けを行い、

各人の名前の横に該当する順位の番号を記入する。例えば、アスリート 1 は 60 点、アスリート 2 は 56 点、アスリート 3 は 48 点、というように。パートナーのグループについても同じようにランク付けをすること。

**ステップ 4：** 競技固有の技能評価テストのスコアに基づいてチームを構成する。

各アスリートおよびパートナーを技能と競技能力に基づいてランク付けをし、バランスの取れた予選チームをつくる。最も高いスコアのプレイヤー（アスリートおよびパートナー）から始め、そこから順々に他のプレイヤーを配置する。例えば、合計スコアが最も高かったスペシャルオリンピックス・アスリートをチーム 1 に配置し、2 番目にスコアが高かった選手をチーム 2 に、というように。パートナーのランク付けも全く同じ方法で行う。ただし、最後にアスリートを配置したチームから始め、逆の順番で進む。下記のチャート例は、異なる競技能力が混在するチームのバランスを取るプレイヤーの配置手順を示している。このシステムはチーム数が幾つであっても用いることができる。

<u>チーム 1</u>	<u>チーム 2</u>	<u>チーム 3</u>	<u>チーム 4</u>
アスリート：	a		
1 (最高スコア)	2	3	4
8	7	6	5
9	10	11	12
16	15	14	13
17	18	19	20
24	23	22	21
パートナー：			
4	3	2	1 (最高スコア)
5	6	7	8
12	11	10	9
13	14	15	16

**ステップ 5：** 評価のために 10 分から 15 分の試合を行う。

**ユニファイドスポーツ競技プレー評価チェックリスト**を用い、各プレイヤーについてメモを取る。技能テストで著しく低いスコアを取ったアスリート（パートナーの平均スコアを 25% を超えて下回る）および著しく高いスコアを取ったパートナー（アスリートの平均スコアを 25% を超えて上回る）について特に注意すること。そうしたプレイヤーは競い合う環境の中でどのようなプレーをするのか？

**ステップ 6：** 評価チームとミーティングを行い、各プレイヤーの当グループへの適切さについて協議する。

- (1) アスリートとパートナーについて、「適切さ」と「不適切さ」についてあらかじめ判断する。
- (2) 各プレイヤーの観察および試合中の技能や戦術の評価に基づき、必要に応じてチーム間でアスリートやパートナーを動かしバランスを取る。バランスの取れたチームをつくるには、チームごとに必要な役割を担うプレイヤーを確保すること。

**ステップ 7：** チームにとって最もふさわしいユニファイドスポーツ・モデルを決める。

- (1) ユニファイドスポーツ・コンペティティブモデルでは、チームメイトは同程度の年齢や競技能力である必要がある。ユニファイドスポーツ・プレイヤーデベロップメント・モデルでは、競技能力の高いプレイヤーが競技能力のレベルが低いチームメイトのメンターとなるよう構成されている。ルールの修正が行われることになる。
- (2) 評価チームの決定を参加者全員に伝える。  
適切な参加者を次の練習に呼ぶ。「不適切」と評価された参加者には、別の参加方法の選択肢について話し合う。コーチあるいはトレーニングパートナーになるなどの選択肢もある。その他の選択肢としては、もっと同等の技能のできる別のユニファイドスポーツ・チームに加入する、従来のスペシャルオリンピックス・チームに加入する、あるいは別のユニファイドスポーツのテストを受ける、などがある。

## 競技プレー評価チェックリスト

これは、特定のユニファイドスポーツ・チームや特定のユニファイドスポーツ・モデルについてチームメンバー全員の適切さを知るのに役立つツールです。

- 1) 最も高い競技能力を発揮した時に、自チームや相手チームの他のプレーヤーを負傷させる危険性のあるプレーヤーがチームの中にいますか？  
はい \_\_\_\_ いいえ \_\_\_\_
- 2) 知的障害のないプレーヤー全員が知的障害のあるプレーヤーよりも技能が高いようなチーム構成になっていますか？  
はい \_\_\_\_ いいえ \_\_\_\_
- 3) 試合がルールに即して行われると同時に、チームメンバー全員の安全で意義のある参加を可能とするために、特定のチームメイトが自分のプレーレベルを著しく下げなくてはならず、全力で競技してはならないことがありますか？  
はい \_\_\_\_ いいえ \_\_\_\_
- 4) あまりにも技能が高いために、チーム内の他のメンバーの誰も競い合う状況の中で攻撃から守ることができないようなプレーヤーがチーム内にいますか？（具体的には、いつどのような状況でも得点できる、あるいはしようと思えばいつでも自分が試合をコントロールできるような選手のことです。）  
はい \_\_\_\_ いいえ \_\_\_\_
- 5) 競い合う状況の中でルールに則って競技するために必要な競技固有の技能がない、あるいはルールを理解していないプレーヤーがチーム内にいますか？そのプレーヤーはチームメイトのかんりの補佐を必要としていますか？スペシャルオリンピックス・スポーツルールを上手に運用するだけでは済まないような大掛かりなルールの修正が必要ですか？  
はい \_\_\_\_ いいえ \_\_\_\_
- 6) 競技能力レベルが低いために、競い合う状況の中でほとんどボールに触れていない、あるいは競技会に参加していないプレーヤーがチーム内にいますか？  
はい \_\_\_\_ いいえ \_\_\_\_
- 7) シーズン中の練習参加率が50%以下のプレーヤーがチーム内にいますか？  
はい \_\_\_\_ いいえ \_\_\_\_

上記の質問のどれか一つでも「はい」と答えた場合、そのチームはスペシャルオリンピックス・ユニファイドスポーツ競技会への公式参加は不適切です。ユニファイドスポーツ・コンペティティブモデルにある「意義のある参加」の条件を満たさないためです。ただし、そのようなチームまたは競技能力が低いプレーヤーであっても、ユニファイドスポーツ・プレーヤーデベロップメントまたはユニファイドスポーツ・レクリエーションでは適切かもしれません。